

聞きなっせ

見なっせ

こざんとながったよ！

たかもりタウン TOPICS トピックス

フレッシュミズ作文コンクール 工藤寿恵さん最優秀賞に輝く

JA 熊本県女性組織協議会が2017年度 JA 熊本県女性大会を開催。フレッシュミズの作文コンクールで、「出会いも活動も、感謝とともに」を発表した JA 阿蘇フレッシュミズの工藤寿恵さん（芹口・菅の迫）が最優秀賞に選ばれました。これをうけ、工藤さんの作文は、全国のフレッシュミズ作文コンクールに応募されます。



3月7日(水)

第39回 高森町交通安全宣言駅伝大会 交通安全をタスキに託して…

交通安全を誓い、3周回コースの6.6キロを、参加団体26チームが走り抜きました。肌寒く今にも雨が降り出しそうな天気をも吹き飛ばす元気でスタートを切った参加者たち。沿道からは熱い声援が飛びました。レース後、食生活改善推進協議会によるカレーが振る舞われ、冷えた体をあたため、空腹を満たしました。



2月25日(日)

『暮らしの便利帳』 ～サイネックスと協定～

今年6月に発行予定の「暮らしの便利帳」。官民協働事業により町と株式会社サイネックスが共同制作するにあたり協定を締結しました。「暮らしの便利帳」は福祉や教育など町民の暮らしに役立つ実用性の高いガイドブックで、各世帯への配布のほかスマホなどにアプリを入れることで手軽に見ることができます。



2月22日(木)

技術を駆使した授業 ICT 夢コンテストで受賞

町内の小・中・義務教育学校でICTを活用した教育活動を発表した教師陣が、2017年度のICT夢コンテストで受賞。草村町長を表敬訪問しました。高森中央小学校の坂本博紀先生は、最優秀賞である文部科学大臣賞を受賞。テレビ会議システムを用い水俣病に関する遠隔合同授業の取り組みが高く評価されました。



3月28日(水)

青々とした高菜まばゆい 下切たかなまつり開催

今年で2回目を迎える下切のたかなまつり。雲ひとつない青空が広がる高菜畑で子どもから大人まで大勢の参加者が高菜を収穫しました。阿蘇の高菜は茎も葉も細くピリッと辛いのが特徴。熊本市の宮野さんは「去年も参加して子どもが楽しかったと言っていたので」と子連れで参加。収穫して漬け込みまで体験しました。



3月25日(日)

有事の際は手を取り合って 県境4町による相互応援・協力体制

高森町、山都町、宮崎県の高千穂町、高千穂町の県境をまたぐ4町が災害時の相互応援・協力に関する協定を結びました。災害発生時、応援の要請に円滑・迅速に対応し、自助・共助による地域防災力を強化することが目的です。協力事項は災害情報の共有・発信や観光振興事業にまで及ぶ広範囲なものとなっています。



3月22日(木)

第7回 阿蘇たかもり 春のアート&クラフトフェア

全国各地からクリエイターが集うハンドメイドの直売会。会場となった町民体育館では、オリジナリティ溢れる精巧な技術と工夫が施された工芸品が各店舗に並べられました。なかには伝統工芸を体験できる店舗もあり、体験者は丁寧に作り方を教えてもらっていました。天気は雨でしたが、大勢の来場客で賑わいました。



4月14日(土)～15日(日)

真心込もった草鞋^{わらじ} 交通安全お守り

草村利民さん（芹口・菅の迫）が新入生の交通安全を祈願して、高森中央小学校と高森東学園義務教育学校に手作りのお守りを寄贈しました。戦争で履き物が手に入らなかったとき、学校で作り方を教わり草村さん自身も履いて通学したと言います。小さいながらも精巧な作りで今日も子どもたちを見守ります。



4月2日(月)

夢へのキックオフ！ ロアッソ熊本のジュニアユース設立へ

高森町と株式会社アスリートクラブ熊本（ロアッソ熊本事業部）は、中学生向けのチームを平成31年4月に設立するため、諸活動において連携する協定を締結しました。サッカーを通じ交流人口を拡大させるなどして阿蘇地域に活力を与えることが狙い。ロアッソ熊本の指導者のひとりを地域おこし協力隊で迎えました。



4月1日(日)